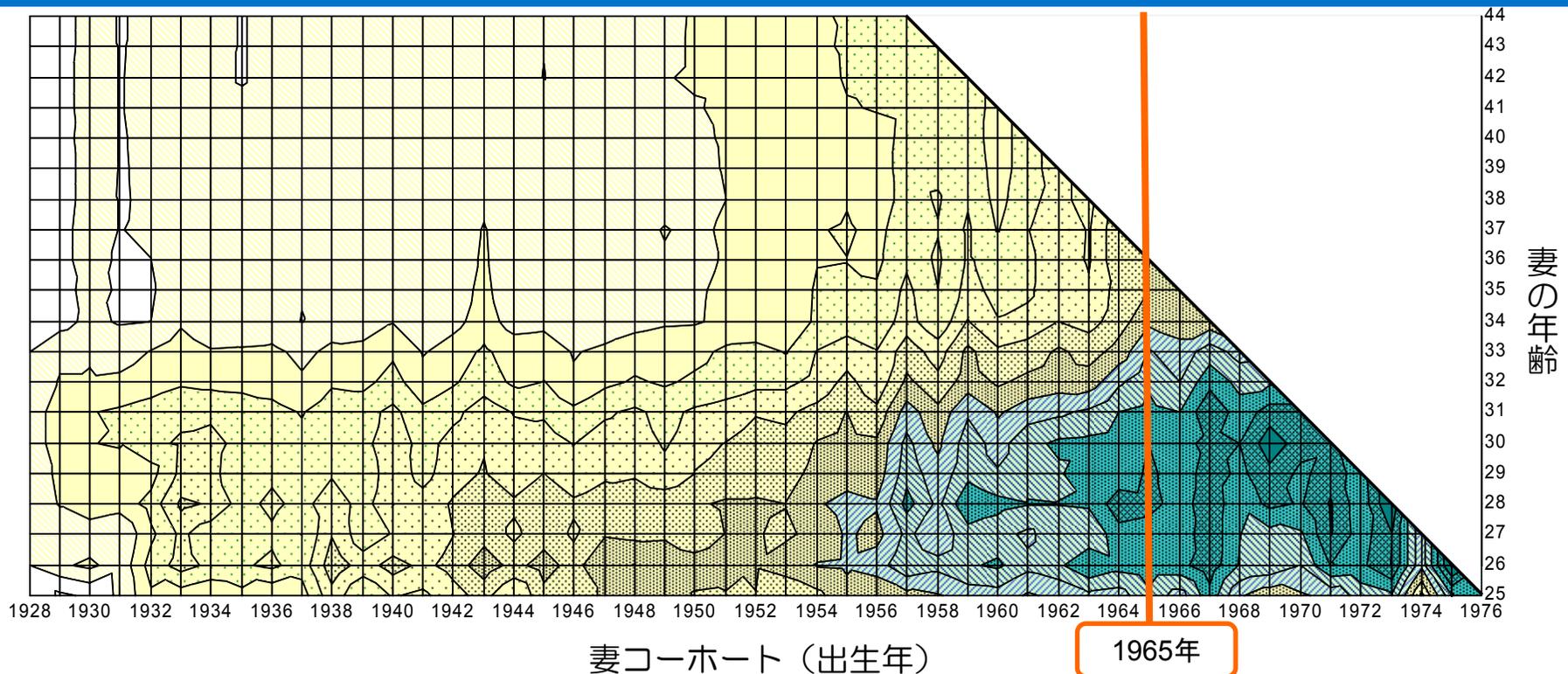


夫婦の出生（妻コーホート別）

晩婚化による夫婦出生低下の観察

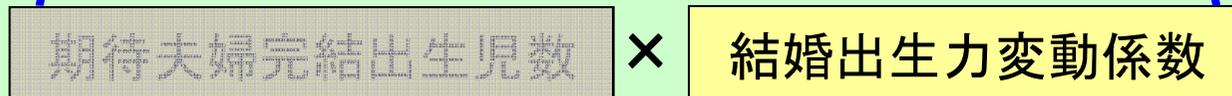
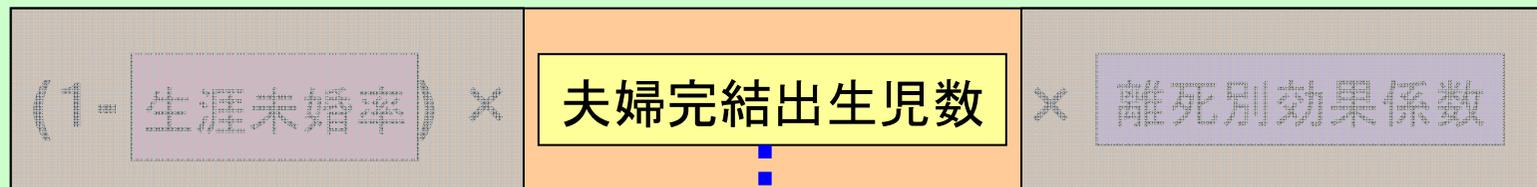


☆ 女性(妻)の年齢ごとに、各コーホートの夫婦の平均出生子ども数を1928年コーホートと比較し、女性の晩婚化に起因する低下を図示したもの。低下の大きいところほど濃い色で示した。

出生動向基本調査

参照コーホートの夫婦出生力仮定の設定

コーホート合計特殊出生率



次期推計

平成14年推計

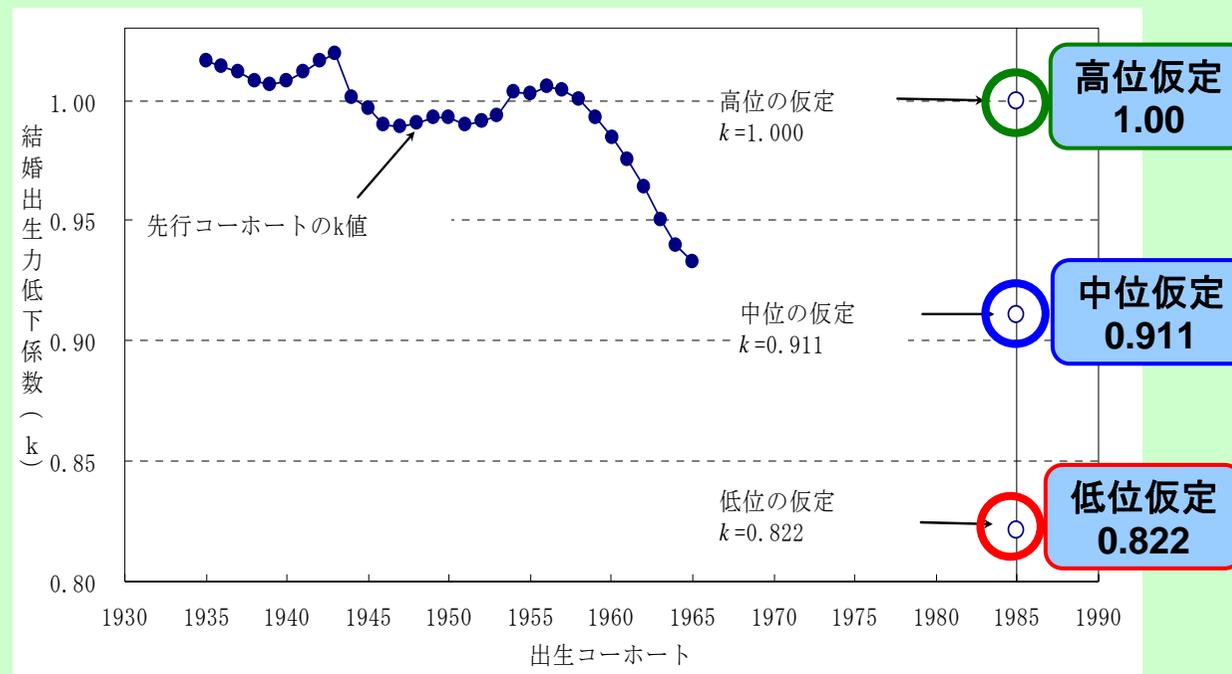
離死別効果係数との
効果の分離を精密化

近年の年次別出生率の推移と時系列モデル(ARIMA)を用いた36ヶ月分の予測値を最もよく再現する値を中位の仮定として設定した(0.911)。

参照コーホートの出生仮定設定の考え方

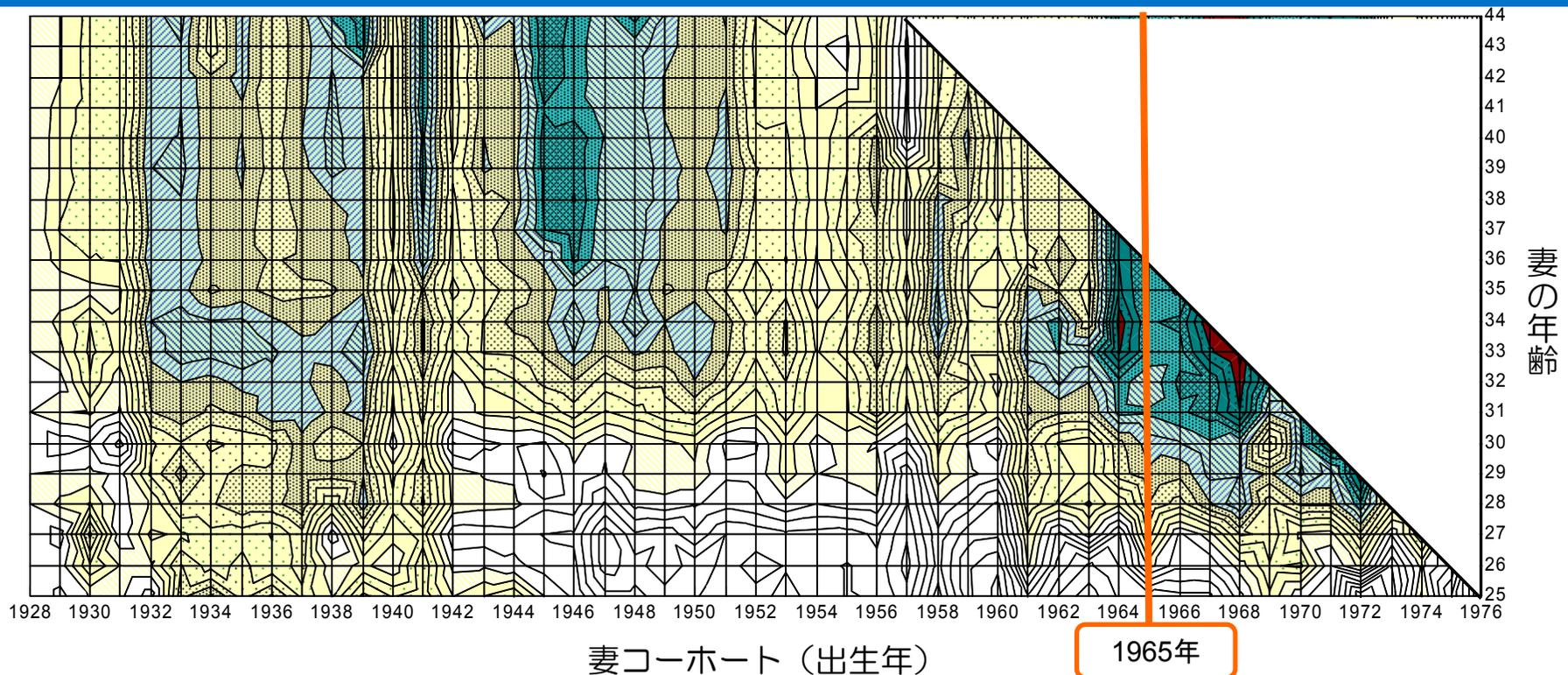
結婚出生力低下係数

従来、初婚年齢による初婚夫婦の完結出生子ども数は安定していたが、1960年代生まれのコーホートより低下が見られ、これを結婚出生力低下係数により表現した。近年の年次別出生率の推移と時系列モデル(ARIMA)を用いた36ヶ月分の予測値を最もよく再現する値を中位の仮定として設定した(0.911)。



夫婦の出生（妻コーホート別）

晩婚化効果を除いた夫婦出生低下の観察



☆ 女性(妻)の年齢ごとに、各コーホートの夫婦の平均出生子ども数を1928年コーホートと比較し、女性の晩婚化に起因する低下を除去した変化を図示したもの。低下の大きいところほど濃い色で示した。

出生動向基本調査